

|      |  |      |    |  |                       |     |   |
|------|--|------|----|--|-----------------------|-----|---|
| 科目名  | 社会科学Ⅱ<br>Social ScienceⅡ   |      |    | 担当教員   | 行本 勢基<br>(窓口教員：権藤 典明) |     |   |
| 学年   | 5  | 学期   | 通年 | 科目番号   | 07124                 | 単位数 | 2 |
| 分野   | 一般   | 授業形式 | 講義 | 履修条件   | 選択                    |     |   |
| 学習目標 | 目標区分 (A-1)：倫理観－倫理観を育て社会貢献の意義を理解・表現できる。<br>(A-2)：広い視野－国際的観点から多面的な意見を述べられる。<br>(A-3)：技術者倫理－技術の発展の功罪、技術者の責任を述べられる。<br>経営学を体系的に理解し、実際の企業活動と結び付けて考えられること。 |      |    |  |                       |     |   |
| 進め方  | パワーポイントのスライドと板書によって講義を行う。スライドの印刷、配布は基本的に行わないが、学生の要望があれば検討する。   |      |    |  |                       |     |   |
| 学習内容 | 学習項目 (時間数)   |      |    | 合格判定水準   |                       |     |   |
|      | 1. 経営学とは何か(8)<br>(1) 経済学と経営学<br>(2) 経営学の体系・方法論<br>2. 組織論(8)<br>(1) 組織論の基礎<br>(2) ミクロ・マクロの組織論   |      |    | 経済学と経営学の違いを説明できる。<br>経営学を構成する3つの理論体系(組織論、管理論、戦略論)と3名の研究者・実務家の貢献を説明できる。             |                       |     |   |
|      | 3. 組織構造(8)<br>(1) 組織構造の構築<br>(2) 実際の組織構造(日本的経営)<br>4. 組織論の発展(8)<br>(1) 組織と環境<br>(2) 知識管理・知識創造  |      |    | 各組織構造の特徴と情報の流れを説明できる。<br>組織構造の変化と環境の関連性を指摘することができる。                                |                       |     |   |
|      | 前期末試験  |      |    |  |                       |     |   |
|      | 5. 戦略論入門(8)<br>(1) 戦略とドメイン<br>(2) 戦略論の体系<br>6. 経営戦略とイノベーション(8)<br>(1) 大企業の多角化と経営戦略<br>(2) イノベーション・マネジメント   |      |    | 戦略とドメインの違いを説明できる。<br>多角化を含む経営戦略、プロダクトライフサイクル、需要の価格弾力性の関連性を指摘することができる。              |                       |     |   |
|      | 7. 国際経営(8)<br>(1) 多国籍企業<br>(2) 海外直接投資と国際化戦略<br>8. 財務と情報(8)<br>(1) 資本コスト<br>(2) 割引現在価値と内部収益率  |      |    | 多国籍企業、海外直接投資の定義を理解し、様々な国際化戦略について具体的に説明できる。<br>新規事業投資の回収について、割引現在価値と内部収益率の関係を説明できる。 |                       |     |   |
|      | 後期末試験  |      |    |  |                       |     |   |
| 評価方法 | 中間レポート：40点(4回提出、一回あたり10点)<br>期末試験：60点  |      |    |  |                       |     |   |
| 関連科目 | 公民Ⅰ(2年) → 公民Ⅱ(3年) → 社会科学Ⅱ(5年)  |      |    |  |                       |     |   |
| 教材   | 洞口治夫・行本勢基 『入門・経営学－はじめて学ぶ人のために－』(2008年、同友館)<br>その他、講義の進捗に合わせて適宜、資料を配布する。  |      |    |  |                       |     |   |
| 備考   | 経営学に関する予備知識は全く必要ないが、高い学習意欲と相応の作業が求められる。履修前に、十分にその点を留意した上で受講されたい。   |      |    |  |                       |     |   |